

# 目次

## S1 医療コミュニケーション研究への誘い

### —Part1:医療コミュニケーション研究の概論、そして量的研究を進めるために—……………5

藤崎 和彦

岐阜大学医学部医学教育開発研究センター

野呂 幾久子

東京慈恵会医科大学日本語教育研究室

石川 ひろの

東京大学大学院医学研究科医療コミュニケーション学

田口 則宏

鹿児島大学大学院歯学総合研究科健康科学

小川 哲次

広島大学病院口腔総合診療科

## S2 ヘルスコミュニケーションのメッセージ:メディアの研究と実践の現状……………12

高山 智子

国立がん研究センターがん対策情報センター

中山 健夫

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学

赤松 利恵

お茶の水女子大学大学院人間文化創成学研究所

石川 善樹

自治医科大学公衆衛生学教室

小畑 洋一

読売新聞社社会保障部

溝田 友里

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学

山本 精一郎

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学

## S3 専門教育:臨床と研究の対話について考える……………21

中山 健夫

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学

今中 美栄

京都大学大学院医学研究科/京都大学保健管理センター

上 嶋 悦 子

大阪大学大学院薬学研究科附属実践薬学教育研究センター

B・T・スリングスビー

京都大学大学院医学研究科

平 出 敦

近畿大学医学部附属病院救急診療部 (ER)

**S4 インターネットによるヘルスコミュニケーション—現状と今後……………25**

木 内 貴 弘

東京大学大学院医学研究科医療コミュニケーション学

石川ひろの

東京大学大学院医学研究科医療コミュニケーション学

高 山 智 子

国立がん研究センターがん対策情報センター

大 野 直 子

東京大学大学院医学研究科医療コミュニケーション学

栗山真理子

アラジーポット、日本患者会情報センター

佐藤(佐久間)りか

特定非営利活動法人 健康と病いの語りディベックス・ジャパン

**S5 医療現場におけるチーム医療……………38**

荒木登茂子

九州大学大学院医療経営・管理学講座

大倉朱美子

京都南病院

**S6 海外のヘルスコミュニケーション研究の現状……………44**

萩原明人

九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学分野

濱崎朋子

九州女子大学家政学部栄養学科

前田祐子

京都大学医学研究科人間健康科学系専攻

岩隈美穂

京都大学大学院医学研究科

社会健康医学系専攻医学コミュニケーション学

## S7 医療コミュニケーション研究への誘い

### —Part2: 医療コミュニケーション研究の質的研究を進めるために—……………50

青木伸一郎

日本大学松戸歯学部歯科総合診療学講座

斎藤清二

富山大学保健管理センター

高永茂

広島大学大学院文学研究科

田口則宏

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

小川哲次

広島大学病院口腔総合診療科

## S8 健康医療政策とコミュニケーションの研究と実践の現状……………59

高山智子

国立がん研究センターがん対策情報センター

がん情報提供研究部

中山健夫

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学

秋山美紀

慶應義塾大学総合政策学部

杉森裕樹

大東文化大学大学院スポーツ・健康科学研究科

健康情報科学領域予防医学

渡邊清高

国立がん研究センターがん対策情報センター

がん情報提供研究部

## S9 臨床と教育の対話について考える……………68

町田いづみ

明治薬科大学薬学部医療コミュニケーション学

中山健夫

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学

高津茂樹

日本大学歯学部医療人間科学

野地有子

千葉大学大学院看護学研究科看護学部  
看護実践研究指導センター

園田由紀

一般社団法人日本MBTI協会代表理事  
東京大学大学院医学研究科  
京都大学大学院医学研究科非常勤講師

**S10 ヘルスコミュニケーションを「異文化」の視点で斬る……………79**

杉本なおみ

慶應義塾大学看護医療学部

町恵理子

麗澤大学外国語学部

宮原 哲

西南学院大学文学部外国語学科